

# シロヘビ子供フェスタ2011で

## 鍼灸無料体験コーナー開催！

5月15日（日）岩国市役所で行われたシロヘビ子供フェスタ2011で、鍼灸無料体験コーナーを設置。たくさんの方が体験されました。子供フェスタだけあって、大人だけでなく、お子さんの体験も多かったです。中には、何をされるのか分からず、泣き出してしまった子もいましたが、治療が始まると「あれっ？痛くない」と泣き止んでくれました。また、あるご婦人は、鍼がまったく痛くないのに驚き、鍼に対する認識が180度変わったとおっしゃってくださいました。こういった方が一人でもいらしゃると、本当に体験コーナーをやって良かったと思います。



### アンケート結果

大人 89 人（男性 43、女性 46）

子供 15 人（男性 7、女性 8）

### 感想

- ・ 少し興味を持った。思っていたよりはりが細いので驚いた。
- ・ 良い体験ができた。
- ・ 時間が短かった。
- ・ 体の状態を指摘していただき、良かった。
- ・ もっとしっかり体験できたら嬉しい。（なかなか鍼灸院に行くのは難しいから）



# 東日本大震災被災者支援事業について

すでに、被災者の方が治療院にお見えになったところもあるということですが、今一度、ご説明しておきます。この事業は、基本的には、被災者の方に無料で治療をするボランティア事業です。仕事を休んで被災地まで赴くのは困難な為、自分の治療院でやろう、ということです。

県師会としては、そのボランティア活動を支援する意味で、月4回まで1回につき1500円を支給します。今年度は、50万円の予算がつかしました。予算がなくなった時点で1500円の支給は終了します。

支給開始は6月1日の施術分から、終了は来年5月末日施術分までです。この事業は、あくまでボランティアですので、予算がなくなったあとも、来年の5月末日まで被災者支援は続けていただきます。また、予算が余った場合は、義援金として寄付いたします。

この事業に賛同され、ご協力いただける方をFAXでも募りましたが、県師会では、賛同された方の名簿を作成し、県の健康福祉部医務保険課に提出いたしました。今後、広く県内に伝えられることになると思います。

今のところ、この事業に参加されていない方も、参加を希望される場合は、事務局までご連絡ください。随時名簿に追加いたします。ご検討ください。

## おいでませ! 山口大会

会長 河野 紘

10月1日から山口国体が始まりました。社団法人山口県鍼灸師会は、この国体を鍼灸の普及の絶好の機会ととらえ鋭意準備を進めて参りました。選手の育成強化では、県体協が中心となり、平成17年から認定トレーナー講習会が始まり、会員から7名の県体協認定トレーナーが誕生しました。県体協認定トレーナーは18年からは県代表選手の帯同トレーナーとして国体に参加し、また日常のケアにも当たりました。

同じく18年からは会員により陸上競技会などでケアステーションを設置し、本番を目指して実際のフィールドで活動を開始しました。これらに並行して、県師会主催の学術講習会は、その殆どをスポーツ関連とし、学と術の研鑽を積んでまいりました。いよいよ本番を迎え、認定トレーナーはそれぞれカヌー、ソフトボール、バドミントンの山口県選手のケアに当たり、ソフトテニス、テニス、ホッケー、フェンシングの会場では会員有志が中心となって選手や大会関係者のケアに当たりました。15日からは障害者スポーツ大会も開催され、アーチェリー会場で選手や関係者に施術しました。

結果、全会員の半数以上が参加し、隣県の広島の応援も受け市民ボランティアも加わり総勢67名のチームで臨むことが出来ました。そして八つの会場で384名の方々に施術することが出来ました。これまでの国体では鍼灸とマッサージが手を組んで臨みましたが、今回は鍼灸師会単独で取り組み、鍼灸、ストレッチ、テーピング、アイシングで対応しました。

マッサージがない分、受診率が下がるのではないかと懸念されましたが、一定の成果を収めることが出来ました。そして342名、およそ94%の方が鍼灸の施術を受けられ、好評のうちにコンディショニング活動を終えることが出来ました。痛かろう、熱かろうと云う負のイメージが付きまとう鍼灸治療ですが、誠意をもって臨めば伝わるものがあるとの感触を得ました。また、スポーツ関係の疾患にも鍼灸の有効性が実証されました。

テニス会場ではMTO(メディカルタイムアウト)が認められたケースが3回あり、緊張が走りましたが、スタッフには貴重な体験となりました。ともあれ、総勢56名の鍼灸師会で30名と言う半数を超える参加者があったと云うことは画期的なことでもあります。これには関係理事その他の献身的な努力があったことは事実ですが、会員の意識の高さも特筆されるべきであろうと思います。公益社団法人移行認定申請中の我が法人も公益目的事業を十分こなせることを実証した大会でもありました。

この成果を今後の会運営に生かし、社会的な評価を受けられるような会にしていきたいと思っています。最後になりますが、コンディショニングルームの運営に対し、日鍼会副会長小松秀人先生首め広島県鍼灸師会、朝日医療専門学校、IGL医療専門学校ならびに県内ボランティアの方々、大会関係者の方々に多大なご支援を頂きましたことを報告し御礼に代えさせていただきます。

参加者	トレーナー(県体協認定)	4名
	会員	26名
	県外	4名
	学校関係者	20名
	学生	5名
	ボランティア	8名



# 柳井まつりで無料体験会を開催！

光市 河野紘

午前中の雨で人出が心配された柳井祭りでしたが、午後になって雨が上がり、お祭り会場に人があふれました。例年の如くはり灸の体験会を挙行し 78 名の方々に施術することが出来ました。会員の参加者も 13 名でそれぞれ自分に合った役割を見つけ見事なチームワークを発揮しました。

会員にとって治療室を離れ、同業者の中で施術することは自らの力量を上げる絶好の機会となります。ボランティアとは会を重ねるうちに実は自分の為になることであると云うことが実感できるようになりました。

我々は実に恵まれていると思います。78 名にも及ぶ方々が体験に訪れてくれ、有り難うと言ってくれるのです。鍼灸の偉大な力のほんの一部を施すことによって。

人々に役立つことによって生計が立ち、努力次第では人生の深奥につながる哲理に通じる職業であると思います。回を重ねるごとにノウハウが蓄積され、運営もスムーズになってきました。国体のコンディショニングルームには全会員の半数以上が協力しました。本当にまとまって良い会になったものだと思います。このような方向で努力すれば鍼灸をもっともっと世のために役立てることが出来るであります。

